

# 廣福寺だより

33号



## 親鸞聖人越後御流罪800年

親鸞聖人は承元元年(一千二百七年)の専修念佛禁止の弾圧によって、越後国府へ流罪となりました。三十五歳のことでした。

今年がそれから八百年目ということで、ご上陸の地の上越市では、宝物展などの催しが開かれました。

六月十四日、廣福寺ではこの機会に、総勢三十名で上越日帰りのバス研修旅行に行つてまいりました。

まずご上陸の地、直江津の居多(こた)ヶ浜に到着。遠く親鸞聖人のご苦労に思いをはせ、八角堂の居多ヶ浜見真堂に参拝をしました。上の写真はその時の記念写真です。

隣の記念堂のご仏前では、皆さんといつしょに短い偈文の読経をさせていただきました。

忘れてはならないのは、親鸞聖人がこの越後におられた時代にも、その後その教えが日本中に広がつて行つた時代にも、私たちと血のつながつた先祖たちが同じ時代を生きておられたということです。そしてその私たちの先祖の方達がお念佛の教えに出遇われ、そのお力とご苦労によって、この麓の地に廣福寺が建立され、真宗の教えを共に学ぶ道場として、ご門徒の力で守られてきたということです。

越後ご上陸の  
地を訪ねて



## 御門主様御巡教

来年の十月一日(水)午後  
御門主様が広福寺に来寺されます

平成二十三年の親鸞聖人七五〇回大遠忌に向けて、御門主様の暁真上人が全国を御巡教されておられます。広福寺には、来年十月一日(水)にお出でになります。

来年早々には「御巡教準備委員会」を組織して、準備を進めてまいります。当日は平日の水曜日ですが、若い方にもご協力をよろしくお願い致します。

- ◎帰敬式（ききようしき・おかみそり）
- ◎御門主御導師により皆様と共に勤行
- ◎隨行長による御法話
- ◎記念撮影

ご自分の法名（釈〇〇）にどういう願いをこめたいか、前もって法名を広福寺住職といっしょに考えてみませんか？

「帰敬式」とは仏弟子となる儀式です。法名もこのとき頂きます。剃刀（かみそり）を当てて剃髪の形をするので、「おかみそり」とも言います。（実際にはそりません）

法名とは、親から頂いた名前とは別に、仏の教えの中に生きていく仏弟子としての名前です。ですから、亡くなつて葬儀の前にいたぐりよりも、生きているうちに頂くのが、本来のあり方です。

仏の教えを聞きながら生きていくこと、自分のいのちを問い合わせながら生きていくご縁として頂ければ有難いことです。若い方もぜひともご参加下さい。

法名は御門主様から頂くのですが、こちらで前もって名前を決めて、お願ひすることができきます。



来年の七月二十七日(日) 来寺……  
お待ちしております藤田先生！

## 帰敬式で仏弟子となる

自分の法名を考えてみませんか？

昭和五十八年に広福寺で親鸞聖人の七百回御遠忌を厳修した際に、すでに受式された方もたくさんおられます。

広福寺住職は布教師として名高い本願寺派の藤田徹文先生に、本山佛光寺で五年間にわたり教えをいただきました。そのときの生徒の仲間（見敬会）で、毎年各地の寺院で布教大会を開催しています。当寺では四年前に開催しましたので、次回はまだまだ先です。

来年七月二十七日(日)です。休日です。青壯年会主催で若い方々にもぜひ仏教の教え、真宗の教えに出遇つていただきたいと思つております。絶対のお勧めです。お楽しみに。



【広福寺青壮年会】  
会長 武石雅之 副会長 山岸謙介  
発起人 大谷良孝 小林一夫 渡辺健  
大谷徹 平岡智 山岸正樹  
近山富貴 武石博章

居多ヶ浜の後は、親鸞聖人の配所であつた竹の内草庵がある五智国分寺を訪ねました。奈良時代の国分寺がどこにあつたかは今も不明ですが、現在の五智国分寺は上杉謙信が再興したと伝えられています。すぐ近くにある片葉の葦で有名な居多神社にも寄りました。

居多ヶ浜の後は、親鸞聖人の配所であつた竹の内草庵がある五智国分寺を訪ねました。奈良時代の国分寺がどこにあつたかは今も不明ですが、現在の五智国分寺は上杉謙信が再興したと伝えられています。すぐ近くにある片葉の葦で有名な居多神社にも寄りました。

その後、同じく淨興寺様の「至宝展」を拝観しました。裏手には、親鸞聖人の頂骨を納めている本廟（ほんびょう）があります。最後に上杉謙信ゆかりの林泉寺にも立ち寄り、日帰りながら、盛りだくさんのスケジュールでした。

その後、同じく淨興寺様の「至宝展」を拝観しました。裏手には、親鸞聖人の頂骨を納めている本廟（ほんびょう）があります。最後に上杉謙信ゆかりの林泉寺にも立ち寄り、日帰りながら、盛りだくさんのスケジュールでした。

## ○五智国分寺○

## ○淨興寺○

## ○青壯年会スタート

\*親子と青壯年の集い\*

昨年の十一月四日「親子と青壯年のつどい」を「広福寺青壯年会」を中心に、開催しました。若い世代や子どもたちに寺に足を運んで頂き、お互いが気楽に出会えるよう企画しました。

副会長山岸謙介さんの全体司会により、小林一夫さんの開会のことばで始まりました。勤行の後、会長武石雅之さんの挨拶、渡辺健さんによる広福寺青壯年会発会のことば、住職挨拶、仏教何でもQ&Aと続きました。

後半は余興としてNAMARAからヤングキヤベツの二人に来て頂き、参加者と一緒になった楽しい時間を過ごしました。また懇親会、子どもお楽しみ会では武石博章さん、山岸正樹さんに中心になつていただきました。

老若男女、初めての方にもご参加頂きました。満員御礼とは行きませんでしたが、「はじめの一歩」を踏み出すことができました。来年の藤田先生の仏教講演会に向けて、青壯年会中心になつて準備をしたいと思います。

後半は余興としてNAMARAからヤングキヤベツの二人に来て頂き、参加者と一緒になった楽しい時間を過ごしました。また懇親会、子どもお楽しみ会では武石博章さん、山岸正樹さんに中心になつていただきました。

老若男女、初めての方にもご参加頂きました。満員御礼とは行きませんでしたが、「はじめの一歩」を踏み出すことができました。来年の藤田先生の仏教講演会に向けて、青壯年会中心になつて準備をしたいと思います。

&lt;収入の部&gt;

## 平成18年度 勧金決算書

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較
勧 金	2,600,000	2,642,000	42,000
雜 収 入	5,000	22,321	17,321
繰 越 金	923	923	0
計	2,605,923	2,665,244	59,321

(雑収入内訳 預金利息 21 本山還付金 22,300)

&lt;支出の部&gt;

科 目	金 額	内 訳
1. 寺務経常費	2,488,314	
(1)負担金	812,410	本山護持金 教区費 ともしひ代 光寿堂維持管理費 本山御仏供米料
(2)事務通信費	303,990	複写機リース代・部品代 用紙・封筒印刷代 切手葉書・郵送料
(3)会 議 費	118,609	世話方會議・世話方総代会議
(4)教 化 費	371,350	本山御使僧様法礼 聞法会 青年壯年会 広福寺だより カレンダ一代
(5)営繕管理費	850,955	火災共済 香 消防設備保守点検 電気・灯油代 庭木剪定・冬廻い・防除 砂利 立木伐採 書院修理 ストーブ修理 玄関手すり取付け
(6)門徒交際費	31,000	新門徒御本尊
2. 積 立 金	0	
計	2,488,314	

総収入 - 総支出 = 176,930円(次年度へ繰り越し)

※平成19年度に書院屋根一部修理予定(見積もり 267,750円)

## 平成19年度 勧金予算書

&lt;収入の部&gt;

科 目	予 算 額
勧 金	2,600,000
雜 収 入	5,000
繰 越 金	176,930
計	2,781,930

科 目	予 算 額
寺 務	2,700,000
事 業	0
予 備	81,930
計	2,781,930



上げます。

□□お願い□□

## ◎一万円の広福寺勧金◎

一戸あたり一万円の勧金とさせて頂いております。寺の教学、寺務、管理、営繕費等になります。

## ◎三千円の広福寺墓地管理費◎

平成二十三年の親鸞聖人七五〇回大遠忌法要に向けて、特別負担金(一戸あたり三万円)のお願いが参っておりまます。おそれりますが、未納の方は納入をお願い申しあげます。

## 幕島・京ヶ入の地区総代

## ○特別懇志

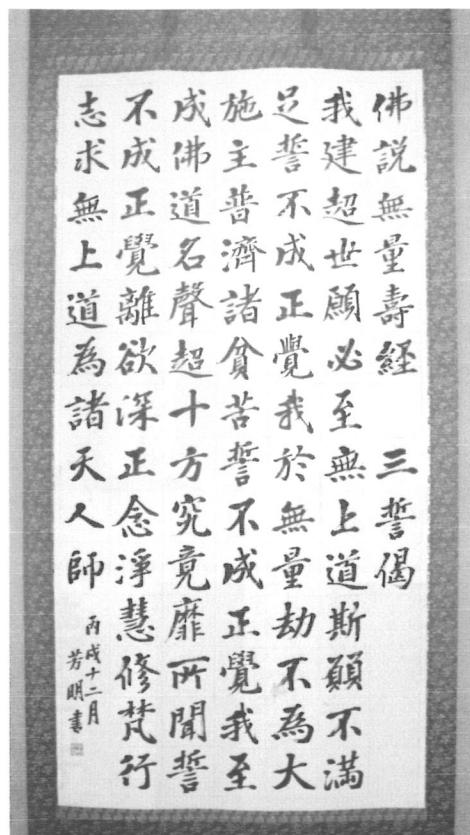
大河津分水にかかる渡部橋を越えて山ぎわを南に入ると、広福寺の御門徒中でも昔から信仰心の深いことで知られる幕島・京ヶ入の集落があります。昔から両集落の御門徒を合わせて通称「潟の衆」(かたのしょ)とお呼びしていました。交通手段のなかつた頃から、季節を問わず時間をかけて難儀な道のりを歩いてお参りして頂いたことが伝えられています。町村合併にともない、旧分水町だった幕島は燕市。旧寺泊町だった京ヶ入は長岡市となりました。時の流れを実感させられます。

この度、幕島・京ヶ入の地区総代を長らくお勤め頂いた八子哲夫氏が退任されました。誠実なお人柄で、広福寺再建工事の時期を含め大変御苦労をいただきました。心から御札を申し上げます。後任として、以前から寺へのご懇念の深い八子逸夫氏にお願いをいたしました。よろしくお願ひ致します。

皆様が楽しみにしている梵鐘講の余興の世話まで大変にお世話になりました。

## ○武石貞吉さん退任

平成三年に勝手頭・梵鐘講世話人として、菅保さんから引き継がれた武石貞吉さんが退任されました。長い間勝手のことから、皆様が楽しみにしている梵鐘講の余興の世話まで大変にお世話になりました。



このたび上記の皆様から頂きました特別懇志により、広福寺本堂庫裏工事のための融資分の返済をすべて終了することができました。来年の御巡教を憂いなくお迎えすることができます。ご支援の程、誠にありがとうございました。

県展等で活躍されている書家の狩野先生から、大幅の三誓偈を製作して頂き、ご寄進頂きました。お参りのときにご覧下さい。

どうでも読みとれる書体で書いて頂きました。

## ○三誓偈掛軸大幅

金式百万円也	燕市幕島	八子逸夫様
金式百万円也	燕市廿六木	大谷統司様
金壹百万円也	燕市中央通	小林 敏様
金五拾万円也	弥彦村麓	小林 昭様
金五拾万円也	弥彦村麓	大谷良孝様
金五拾万円也	弥彦村麓	堀内 拓様
金參拾万円也	新潟市和納	廣澤秀夫様
金參拾万円也	弥彦村矢作	大谷若夫様
金參拾万円也	燕市秋葉町	大谷法彦様

## 製作及び表装

燕市吉田新町

狩野芳明様

県展等で活躍されている書家の狩野先生から、大幅の三誓偈を製作して頂き、ご寄進頂きました。お参りのときにご覧下さい。

## ◆御寄進を頂きました◆

◆



熱弁の高橋速円師



原 泰雄師……似ているのは誰?



木村俊尚師、聞法会でもお世話に

## 来年 平成20年 年忌表

一 回	周 忌	平成 十九 年
二 回	忌	平成 十八 年
三 回	忌	平成 十四 年
四 回	忌	平成 八 年
五 回	忌	平成 四 年
六 回	忌	昭和 六十 一年
七 回	忌	昭和 五十七 年
八 回	忌	昭和 五十一 年
九 回	忌	昭和 四十七 年
十 回	忌	昭和 三十四 年

## 報恩講

### 浄土真宗の宗祖親鸞聖人の命日の法要です。

親鸞聖人のご恩、真宗の教えを自分の身に確かめて行く、もつとも大切な行事です。仏具のおみがきをして、莊嚴（しょうごん、おかげざりのこと）を最も正式にととのえます。

#### ◎11月7日(水) (おときづき)

▼午前10時 初日中 住職登壇  
出雲崎 万因寺 高橋速円師

▼午後7時 聞法会員勤行・ビデオ

#### ◎11月8日(木) (おときづき)

▼午前10時 満日中 住職登壇  
須頃 西照寺 原 泰雄師

月 潤 梵行寺 聞法会のご講師です。  
木村俊尚師

#### ◎11月29日(木) (おときなし)

▼午前10時 舌々正信偈  
説教二席

11月の夜の聞法会は、女性講があるので、お休みです。12月の聞法会は、忘年会も同日行います。お楽しみに。

## 女性講